



秋の交通安全運動で、パレードをして交通安全を呼び掛ける穴吹小学校の児童ら（9月22日、穴吹町穴吹）

 広報

みま

2006

10

No.20

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

市政運営方針	2～3
議会だより	4～6
第2回美馬市文化祭の案内	7
平成17年度決算	8～9
地域レポート	10～12
情報コーナー	13～27
文芸広場	28
戸籍の動き・人口・救急医療当番医	29
美馬市の「花」「木」「鳥」の募集	30

市政運営方針

9月6日の平成18年9月

美馬市議会定例会本会議で、
牧田市長は行財政改革をはじめ、さまざまな取り組みの成果や今後の市政運営について所信表明し、市民の皆さんや市議会に理解と協力を求めました。

要旨は次のとおりです。

行財政改革の推進

今年3月末に策定した「美馬市行財政システム改革」の基本方針並びに前期実施計画について、市民の皆様のご理解を得るとともに、まず、職員の意識改革を促すという意味から現在、全職員で自治会単位での説明会を実施しています。5月の中旬から開始し、8月末時点で約8割の自治会で実施しました。

今後は、説明会で寄せられたさまざまなご意見を参考とし、また、議会のご意見も賜りながら、今年度末に策定する来年度以降の後期実施計画に反映させ、効果的・効率的な行財政システムを確立してまいりたいと考えています。

総合計画の策定

美馬市の将来の進むべき方向・指針となる、市の総合計画を今年度に策定するにあたり、市民の皆様にご意見を伺うため、7月19日に「まちづくり市民会議」を発足しました。会議には「基盤整備・環境」「保健福祉」「教育文化」「産業」の4つの分野別に部会を設置し、日ごろから関心のある事項について意見を伺いました。

今後、昨年度に実施した市民意識調査の結果や今回のご意見を参考にしながら、9月末を目処に、市の総合計画の素案を作成し、各地域別の地域審議会のご意見やご提案をいただき、また10月には条例に基づく『総合振興計画策定審議会』を発足させ、基本構想と基本計画についてご検討をいただき、来年3月までには成案を作り上げたいと考えています。

観光振興

7月31日に市内の事業者、市民の皆様のご協力を得て「美馬市観光協会」を設立しました。今後は、会員募集活動を通じた

「美馬市の観光のあり方」についてや、市内の観光地動態調査及び観光客に分かりやすい観光ルート策定、ネットワーキングについて検討を進めます。

また7月21日には、徳島県と県西部の2市2町による「剣山周辺観光振興会議」が発足。剣山登山口穴吹―木屋平ルートの確立により、剣山周辺観光の振興と合わせて、美馬市の魅力ある観光資源を繋げる周遊観光ルートの確立を図ることとしていきます。

新たな交流イベントとして、脇町劇場での芝居公演「雲の綿帽子」を11月3日から10日間のロングランで公演し、観光美馬市を県内外に発信してまいりたいと考えています。

農業振興

7月7日に設立された、県下初の法人組織「アグリサポート美馬」などにより、農用地の利活用集積や作業受委託を推進支援していくこととしています。また、美馬市担い手育成総合支援協議会を中心に、各関係機関とも連携し、認定農業者の育成に努めます。

林業振興

林業振興事業として、県が実施している「林業再生プロジェクト

等」を活用することで、生産供給体制の整備、担い手育成対策、流通加工対策の実施により、林業経営の安定と後継者の育成を図ってまいります。

「近畿美馬市ふるさと会」の設立

近畿地方の美馬市のふるさと会組織については、穴吹地区及び木屋平地区で組織されており、

さまざまな活動を展開してきましたが、旧脇町地区及び美馬地区では組織されていませんでした。そこで、旧穴吹町と木屋平村の組織を発展的に解散し、新たに、美馬市全体としてのふるさと会組織の設立に向け「近畿美馬市ふるさと会設立準備会」を設け、現在、各地区出身の委員による協議を行っております。

11月4日には「近畿美馬市ふるさと会」を設立する予定です。今後は、多くの方々へ会員となつていただき、美馬市と交流をもちながら、互いの経済、文化の発展を図っていきたくと考えています。

地域情報化

市では「美馬市地域情報化基本計画」により、情報通信基盤の基礎となる美馬市広域ネットワークの整備を進めているところです。現在、各庁舎や小・中

学校、公共施設などの現地調査、各施設を繋ぐ光ファイバー網の伝送路の調査を行っており、今年度は公共施設等約100か所を光ファイバーで接続する地域イントラネット網の基盤整備を実施します。来年度はこの地域イントラネット網を幹線として、各家庭とを繋ぐ加入者系光ファイバー網の整備を実施することとしていきます。

こうした情報通信ネットワークを活用して、2011年のデジタル化に対応できるケーブルテレビ、高速インターネット、IP電話、防災放送、市からのお知らせなど幅広い住民サービスを行ってまいりたいと考えています。

地域福祉

現在、美馬市福祉の総合的な基本方針とする「美馬市地域福祉計画」の策定に取り組んでおり、6月末に実施したアンケート調査結果の分析を行っているところです。今後、「地域ワークシヨップ」や「地域福祉計画策定懇話会」を9月から10月にかけて開催し、計画策定の作業を進めます。

次に、国民健康保険、健康保険、共済組合等の保険者が共同で費用を負担し各市町村が運営している老人保健制度が、平成

19年度限りで廃止となり、平成20年4月から他の保険から独立した新たな「後期高齢者医療制度」が創設され、県内全市町村が加入する「徳島県後期高齢者医療広域連合」が発足します。このため、設立準備委員会が先月設置され、市から職員1名を派遣しているところです。

介護保険制度では、昨年制度が大きく改正され、介護予防重視型システムへの転換が求められており、できる限り要介護にならないよう、介護保険制度の持続を可能とし、給付の効率化・重点化を図る必要があります。地域包括支援センターにおいて、介護予防事業及び改正後の介護保険法に基づく新たな予防給付「新予防給付」に関する介護予防ケアマネジメント業務を本格化するため、介護支援専門員を増強し、当支援センターの充実を図ってまいります。

子育て支援

6月から実施している美馬第一保育所及び穴吹保育所における一時保育事業での6月から8月までの3か月間の利用実績は延べ32人で、今後も子育てをしている方の負担を少しでも軽減できますよう、多くの方の利用推進に努めます。

また、8月1日に設置したファミリースポーツセンターは、9月中旬から相互会員の募集を行い、10月1日から運営を開始する予定です。幼稚園においての預かり保育とあわせて育児支援を行い、保護者が安心して子育てができる環境をつくってまいります。

教育

青少年の健全育成を図るため、美馬市の児童・生徒がスポーツや文化等において、顕著な功績を挙げた場合、その個人や団体に対して表彰等を行う「みまっこ健全育成事業」を創設します。これは、脇町の篤志家から指定寄付金をいただいたことにより、その趣旨に沿った事業の財源として活用し、美馬市の将来を担う青少年の健全な育成を図るものです。

安全・安心

河川整備については、国土交通省四国地方整備局での「吉野

川水系河川整備計画」の策定にあたり、第1回の関係市町村長及び流域住民の意見を聞く会が7月に開催されました。私は、この会において、美馬市内の無堤地区の早期解消と内水対策の実施を強く要望したところです。今後も、流域住民の意見が反映されるよう、その都度、強く申し入れを行ってまいります。

自主防災組織

8月27日に徳島県西部総合県民局、県消防防災航空隊、美馬警察署、美馬市医師会等のご参加をいただき、美馬市総合防災訓練を行いました。地震災害と風水害を想定しての訓練により、防災関係機関の協力体制の確立と市民の防災意識の高揚が図れたものと思っております。

次に、美馬市における自主防災組織の結成状況については、木屋平地区では57自治会全てにおいていち早く結成されており、美馬地区でも66自治会のうち41自治会で結成されています。脇町地区は115自治会のうち28自治会、穴吹地区は97自治会のうち18自治会での結成で、美馬市全体の組織化率は約43%です。今後は、結成率の低い穴吹、脇町地区を中心に積極的に事業推進にあたることとし、地域住民のご理解のもとに、自主的な組織化に努めてまいります。

廃棄物対策

木屋平地区のゴミ処理については、8月18日に焼却場の周辺住民で組織する脇町環境対策協議会を開催していただき、木屋平・一宇地区のゴミの受け入れについての合意をいただきました。周辺住民の皆様のご理解、ご協力に対しまして、心から感謝と御礼を申し上げます。今議会では収集区域を変更する組合規約の変更についての議案を提出させていただきます。ご承認をいただきますと、県の許可申請を行い、許可が下り次第、現行体制の調整をし、木屋平地区のゴミの収集を開始する計画としています。

拝原最終処分場対策については、7月18日に「拝原最終処分場適正処理検討委員会」を発足し、委員長に京都大学大学院嘉門教授、副委員長に徳島大学三井名誉教授にご就任をいただき、委員として徳島大学大学院端野教授をはじめ、環境省や国土交通省、徳島県、つるぎ町、美馬市の構成員10名で、今日までの調査資料に基づき協議を行ったところです。今後は、資料収集や必要に応じての再調査を行い、来年3月までに「処理計画」が策定できるよう進めてまいります。と考えています。

国際交流

国際化時代の地方自治体のパイオニアとして、JETプログラムの国際交流員である中国広東省惠州市役所職員の呂淑敏さんを中国から美馬市役所に招請しました。呂さんによる6月から開始した「出前講座」は、8月末までに21回ほど開催し、多くの市民の方々に外国への興味や関心を持っていただいています。また、美馬市内在住の中国人の方に対して、身近な生活情報を知っていただくため、中国語版の「美馬市生活情報誌」を発行し、市内各庁舎の窓口などで配布しています。今後は、姉妹都市を含めた青少年に夢を持たせられる国際交流を検討してまいります。

「グリーンヒルあなぶき」

「グリーンヒルあなぶき」は、平成17年4月4日に施設が閉鎖され、徳島地方裁判所から破産宣告がなされ、美馬市の債権額は、2,350万円でした。6月28日、破産管財人から精算が終了したとの報告があり、美馬市の配当金は202万3,879円に確定。7月末日に管財人より市に入金されました。

※不動産の売却に関する入札は、9月22日に東京都内で実施され、法人が1億5,800万円で落札しました。



所信を述べる牧田市長

議会だより

9月議会定例会

9月議会定例会が9月6日から22日まで17日間の日程で開かれました。

美馬市一般職の任期付職員採用に関する条例の制定、平成18年度美馬市一般会計補正予算、平成17年度美馬市一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算認定、辺地に係る総合整備計画の策定など32議案と、専決処分した平成18年度美馬市水道事業会計補正予算の承認1件、有限会社ミマコンポストの経営状況についてなど報告5件が審議され、原案どおり可決、承認されました。

このほか、最終日には議員提案された「道路整備の促進と道路財源の確保に関する意見書」を可決しました。

可決された主な議案

条例等

●美馬市一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定

一定の期間において専門的知識経験が必要となる場合や、期限が限定される業務を能率的に運営するため、任期を定めた専門職員を採用できるように条例の整備をするものです。

●美馬市重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正

県の重度心身障害者医療費助成事業において、「入院時生活療養費」を助成の対象から削除するものです。

●美馬市国民健康保険条例の一部改正

70歳以上の高齢受給者のうち、現役世代と同程度の負担能力を有している者の負担金を現在の2割から3割に引き上げ、また出産育児一

時金を30万円から35万円に引き上げる等の改正をするものです。

●辺地に係る総合整備計画の策定

美馬市内に21ある辺地地区のうち、脇町の東俣や穴吹町の古宮、木屋平の檜原、三ツ木など12の地区内の市道や農道、林道、簡易水道等を整備し、他の地域との生活文化水準の格差是正を図るものです。

予算等

●平成18年度美馬市一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ14億7,695万円を追加し、平成18年度予算の総額を177億9,575万9千円とするものです。

●平成17年度美馬市一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算認定

※8、9ページ参照。

人事

●人権擁護委員候補者の推薦

藤田順一氏（62歳、樺木）、中川奈良子氏（68歳、土ヶ久保）

一般質問（質問順）

（質問）
郷司千亜紀議員

◎地域情報化基盤整備事業について

①地域イントラネットの詳細は、

（答 弁）
企画総務部長

①市の「地域情報化基盤整備事業」の中の「地域イントラネット網施設整備事業」は、今年度に整備を行うこととしており、市の主要な公共施設間を光ファイバーで接続し、公共施設の端末機や家庭のパソコンにより、さまざまな情報を提供するものである。情報の発信拠点となる情報センター施設には、市役所六吹庁舎に隣接する穴吹農村環境改善センター2階、また中継拠点となるサブセンターには脇町庁舎、美馬庁舎、木屋平総合支所を予定している。この情報センターとサブセンターを拠点に、市内の小・中学校や体育館、図書館、一部事務組合施設など公共性の高い施設間を接続することとしている。情報提供の内容は、公共施設に設置された公開端末機などから最新の行政情報や定点カメラと地理情報システム（GIS）を活用した防災情報が取得できるようにしたい

と考えている。10月中旬ごろに工事の入札をし、早期にサービスが開始できるよう取り組んでまいりたい。

（質問）

谷 明美議員

◎県西部の観光振興について

①今後、どのように考えているのか。

◎認知症老人対策について

②諸施策は。

（答 弁）
市長

①今年4月に県西部総合県民局が開設され、広域的な観光施策がより行いやすくなってきている。市としても、同県民局や県西部の他の市町と連携をとりながら、広域的な観光推進をしていきたい。

市では7月に穴吹駅から剣山までの連絡バスの試験運行を開始した。これを機に、県と県西部の2市2町による「剣山周辺観光振興会議」が同月に開かれた。これに先立ち、6月には県の主導で「西部にぎわい交流のネタを語る会」が発足。これらの意見交換の中で出てきた交流促進に向けたアイデア等は今後の観光施策に反映させてまいりたい。また、JR四国等のエージェントの協力によるツアーなども取り入れ、中尾山高原や

ブルーヴィアあなぶきなどの観光施設の利用促進と地域の活性化につなげていきたい。

②市における認知症対策については、昨年改正された介護保険制度の基本方針として「地域包括ケア」が提起されている。これは、高齢者が住みなれた地域で生活を続けることができ、家族も安心して社会生活を営むことができるような状態を実現するものである。このために介護保険給付対象である認知症対応型共同生活介護、いわゆる「グループホーム」がある。現在、市内には5施設80床の民間施設があり、今後は需要等を見極めながら適正な指導を図ってまいりたい。このほか、市内には老人保健施設4施設342床、特別養護老人ホーム3施設110床が整備されており、これらを利用いただくこととなる。認知症予防に関しては、健康教室や健康診断等の実施に取り組むとともに、認知症の恐れのある高齢者に対しては、デイサービスなどの対応機能の充実に努めた

い。また、認知症高齢者やその家族への相談支援体制として、地域ケア会議等の充実強化をはじめ、認知症高齢者見守り事業、徘徊高齢者の早期発見のための関係機関とのネットワークづくりを進める。さらに、各自治会

を単位とした小地域ネットワークづくりでは、今年度に75自治会を目標に推進している。包括支援センターでは、総合的な相談支援業務、認知症高齢者に対する虐待問題等、積極的に取り組んでまいりたい。

(質問)

藤原英雄 議員

◎美馬市消防本部、美馬西部消防組合について

①県内消防本部の広域化と、美馬市消防本部と美馬西部消防組合の合併進捗状況はどうなっているのか。

◎吉野川氾濫時の美馬市消防本部について

②吉野川氾濫時、美馬市消防本部の指揮命令系統は。

(答弁)

消防長

①消防本部の広域化をさらに進めるために、今年6月に消防組織法が改正された。市町村では、平成24年度を目標に広域化を実現することとされている。

美馬西部消防組合との合併については、来年度に県が定める「消防広域化推進計画」の策定状況を見据えながら、検討していきたい。

②平成16年10月の台風23号襲来時には、吉野川の増水で市消防本部庁舎の周辺一帯が冠水し、

同庁舎も床上浸水の被害を受けた。この対策として、非常用発電機等の架台を設けるとともに、電話回線や無線装置等を2階に移設するなどして、通信機能を確保した。指揮命令系統については、人員、車両等を高台に避難させ、無線や携帯電話で指示をし、指揮命令体制を整えることとしている。

(質問)

久保田哲生 議員

◎農業振興について

①本市の具体的農業構想、美馬市型農業の目指す方向は。

②耕作放棄地の有効活用及び農村環境の維持について。

③特産開発、美馬ブランドについて。

(答弁)

市長

①今年6月に「農業の担い手に対する経営安定のための交付金に関する法律」(担い手経営安定新法)が成立し、これまで全農家を対象に行われてきた米、麦、大豆等経営安定対策を廃止。来年度からは一定規模以上(美馬市では認定農業者2.6ha、集落営農12.4ha)の経営面積を有する認定農業者や農業生産法人、集落営農組織などの担い手に限って助成されることとなる。

市では国の方向性を見据えなが

ら、地域特性や地域資源を活かし、基幹産業である農業・畜産の振興を図っていく。このため、環境保全型農業の推進や地産地消の取り組みの推進、美馬市ブランドとしての特産品の開発や優良農地の維持確保、農業生産現場に必要な農道等の基盤整備に努める。また、小規模農家が多い市の現状を鑑み、徳島農政事務所や県農業支援センター、美馬農業協同組合等と連携し、高度で多様な技術や営農指導が行える体制を強化していきたい。

◎経済部長

②国においては、来年度から「農地・水・農村環境保全向上活動支援事業」が実施される予定で、市も同事業の活用を視野に入れ、農村環境の維持・保全に努めたい。

団塊の世代の定年退職は、国の社会経済に大きな影響を与えると懸念されている。市では、増加する山間部の空き家や、平坦部の空き店舗の活用を図るため、今年度これらを調査し、データベース化することにして

いる。今後、県と連携して団塊の世代や美馬市出身者等へ情報を発信し、空き家等への定住促進を図ることで、耕作放棄地対策や地域の活性化につなげたいと計画している。

保険福祉部長

②介護予防やリハビリのために、遊休農地を福祉農園として活用することは、健康づくりの手段として有効なものと思われる。今後、先進事例や市民ニーズの把握など調査・研究を進めていきたい。

教育次長

②市内の小学校では、地域の協力のもと遊休農地等を活用した農業体験学習に取り組み、学習を通じて学んだことを今後の生活に生かせる子どもたちの育成に努めている。これからも地域の伝統的な食文化に触れるとともに、農業に対する理解や、農業を大切にすることを養う教育活動を推進していきたい。

経済部理事

③今年5月に立ち上げた特産品開発販売プロジェクトチームは、市内の地域資源を調査・検討し、JA美馬や生産者団体のメンバーのほか、県や専門家等から意見・助言をいただき、具体的な検討を進めているところである。現在、同チームでは、JA美馬を販売元に芋焼酎の製品化、渋柿の加工品開発に加え、ブルーベリーの産地化や市で生産されている知名度の高いピオーネ等への支援、葉草や地域特有の新品目等の選定・発掘に取り組んでいる。

(質問)

藤川 俊議員

◎美馬市の現状と将来への振興について

①旧町時の先送り政策などの整合について(美馬市としてのあるべき姿の見通しは)。

②国の合併時等の約束と、現時点での状況は。

③交付税など依存財源の見通しは。

④道州制の見通しと、その時点での美馬市としてのあるべき姿について。

◎小学校統廃合について

⑤その必要性と、対象となる地域とのコミュニケーションは。

(答 弁)

市長

①市では、来年度が初年度となる「美馬市総合計画」の策定作業を進めている。このため、合併前から先送りされた政策・事業については、現在、新市まちづくり計画に基づき、緊急度、優先度の高いものから順次、実施している。今後は、総合計画の実施計画の中で、長期的な財政見通しのもと、施策を展開してまいりたい。

企画総務部長

②普通交付税は、合併後15年間は合併3町などによって特例加算されることになっている。国は将来的に国庫補助負担金の廃

止、縮減に取り組み、税源移譲を進め、地方一般財源に振りかえる措置を講じる予定であるが、この改革が地方財政の圧迫を招くものでなく、真の地方分権につながるよう、あらゆる機会を通じて訴えてまいりたい。

③平成17年度決算では、市の自主財源比率は全体の2割程度であり、地方交付税などに大きく依存した構造となっている。先

ごろ、平成18年度の美馬市への普通交付税が決定し、その交付額は71億1,300万円。前年度と比較して1億8千万円、率にして2.5%の減となっている。交付税の削減は、市の財政

の立て直しを図るうえで非常に大きな影響を及ぼすため、今後

も確実な交付税の確保について、市長会はもとより県や町村会等と連携し、国に強く要望している。

市長

④今年2月の地方制度調査会答申で、内政は広く地方公共団体が担うことを基本とする「新しい政府像」を確立するために、「道州制の導入が適当」という

答申がなされた。また「骨太の方針2006」において、道州

制導入の検討を促進することが明記されている。国から地方へという大きな流れの中で、道州制への移行は避けて通れないと

(質問)

阪口克己議員

◎美馬市新庁舎について

①合併当初から協定項目の柱である新庁舎について、どのように考えているのか。過去何人もの質問に対しては、平成18年度に庁舎検討委員会をつくり、考えていくように回答しているが、具体的に行動計画を示してほし

い。

(答 弁)

企画総務部長

①効率的な行政運営の確保を図るためには、その規模や内容について、どのような庁舎が必要

なのか、また現在の庁舎やその跡地について、庁舎検討市民委員会

で検討を重ね、市民のコンセンサスを得ながら最も良いものにしていきたいと考えている。同委員会は、一般公募7人を含めた総数15人で構成し、遅くとも来年度中には結論を出していきたい。

市長

今年2月の地方制度調査会答申で、内政は広く地方公共団体が担うことを基本とする「新しい政府像」を確立するために、「道州制の導入が適当」という

答申がなされた。また「骨太の方針2006」において、道州

制導入の検討を促進することが明記されている。国から地方へという大きな流れの中で、道州制への移行は避けて通れないと

(答 弁)

助 役

①他自治体とはいえ、公務員に

関連した不祥事が報じられ、改めて服務規律を確保し、職員自らが使命感を持ち、公正かつ誠実に職務に取り組むことで市民の信頼を得ることの重要性を強く感じている。美馬市では、昨

年3月の合併以来、職員の懲戒処分を行うような事態は生じていない。

②職員自らの意識改革と資質の向上を図り、全体の奉仕者として行政課題・要望に対応できる職員を養成することが重要。このため、行財政システム改革においても人材育成を重要課題と

位置づけており、今後も計画的・継続的な職員の研修等を実施してまいりたい。職員の服務管理・指導については、厳正に対処するとともに、管理職にお

いては部課内の事務事業全般にわたり公正かつ適正な職務遂行ができるよう、事務事業の管理

点検機能の徹底を図ってまいりたい。

市長

今年2月の地方制度調査会答申で、内政は広く地方公共団体が担うことを基本とする「新しい政府像」を確立するために、「道州制の導入が適当」という

答申がなされた。また「骨太の方針2006」において、道州

制導入の検討を促進することが明記されている。国から地方へという大きな流れの中で、道州制への移行は避けて通れないと

第2回美馬市文化祭

平成18年
11月23日(木)～26日(日)

文化の祭典『第2回美馬市文化祭』(美馬市文化祭実行委員会主催)が、下記の日程で開かれます。多彩な催しが予定されていますので、皆さん、ぜひご来場ください。

第2回美馬市文化祭日程表(メインイベント)

月 日	時 間	イベント名	会 場
11月23日 (木)	午前 9 時～	オープニング(三味線もちつき)	脇町劇場
	午前 9 時 30 分～	開 会 式	脇町劇場
	午前 10 時～	国民文化祭PR 能楽の祭典・映像フェスティバル	脇町劇場
	午前 11 時～	芸 能 発 表 会	脇町劇場
11月24日 (金)	午前 10 時～午後 8 時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
11月25日 (土)	午前 9 時～午後 8 時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
	午前 10 時～午後 3 時	食と農を伝える「地元農産物デー」	うだつアリーナ
	午前 10 時～午後 3 時	ア マ チ ュ ア ビ デ オ 講 習 会	脇町福祉センター
	午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	文 化 講 演 会	穴吹農村環境改善センター
11月26日 (日)	午前 9 時～午後 3 時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
	午前 10 時～午後 3 時	食と農を伝える「地元農産物デー」	うだつアリーナ
	午前 10 時～午後 2 時	各 種 イ ベ ン ト	うだつアリーナ

文化講演会 11月25日(土) 講師：ピーター・フランクルさん 演題：「人生を楽しくする方程式」

美馬市文化祭協賛行事日程表

※10月15日以降の行事

	開催日	開始時間	行事名	会 場		開催日	開始時間	行事名	会 場	
文 化 ・ 芸 能 の 部	10月29日	午前9時30分	茶会	美馬町安楽寺前庭	ス ポ ー ツ の 部	10月15日	午前9時	ターゲットバード ゴルフ体験会	美馬市民グラウンド	
	10月29日	午後12時30分 午後3時	能楽鑑賞会	美馬町安楽寺		10月22日	午前9時	小中学生剣道美馬大会	うだつアリーナ	
	10月29日～ 11月5日	午前9時	美馬町菊花展	林照寺、美馬温泉		10月26日	午前9時	カローリング交流大会	うだつアリーナ	
	10月29日～ 11月13日	午前9時	うだつ菊花展	うだつ通り、吉田邸		11月3日	午前9時	美馬少女 バレーボール大会	うだつアリーナ	
	11月4日	午前11時	中馬野球	脇町高校グラウンド		11月5日	午前9時	ソフトテニス大会	穴吹スポーツ広場	
	11月4日	午後1時	俳句大会	脇町福祉センター		11月5日	午前10時	マレットゴルフ大会	美村が丘	
	11月5日	午前9時	錦鯉品評会	クリーンセンター美馬		11月12日	午前9時	婦人バレーボール大会	うだつアリーナ	
	11月12日	午後1時	大正琴演奏会	美馬福祉センター		11月12日	午前9時	パークゴルフ大会	四国三郎の郷河川敷	
	11月12日	午前9時	囲碁大会	脇町福祉センター		11月17日	午前9時	グラウンドゴルフ大会	穴吹グラウンド ゴルフ場	
	11月13日	午後1時	民舞愛好会発表会	脇町福祉センター		11月18日・19日	午前8時30分	池月杯少年野球大会	四国三郎の郷河川敷	
	11月23日	午前10時	詩吟部吟詠大会	マルナカ脇町店2階		11月19日	午前9時	うだつソフト バレーボール交流会	うだつアリーナ	
	11月26日	午前10時	シャボン玉で遊ぼう	うだつアリーナ		11月19日	午前9時	ゲートボール大会	中須ゲートボール場	
							12月3日	午前9時	中学生社会人卓球大会	うだつアリーナ

※文化祭に関する問い合わせは、美馬市文化祭実行委員会事務局(市教育委員会生涯学習課内) ☎63 2177 へ(文化祭開催期間中はうだつアリーナ ☎63 2424 へ)。

市民とともに 「共創・協働のまちづくり」

平成17年度 決算

9月定例議会で、平成17年度の決算が承認されましたので、その概要をお知らせします。

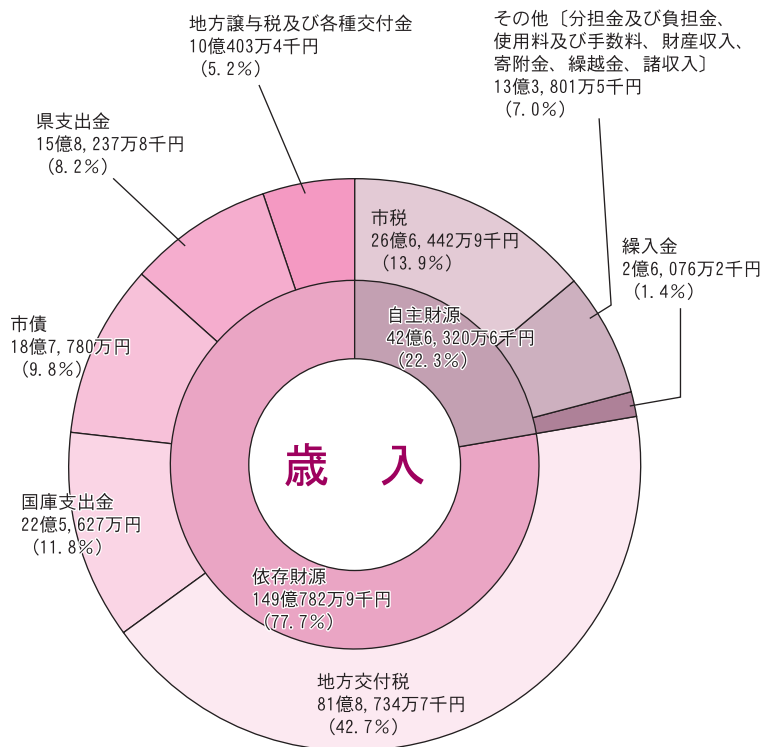
美馬市発足初年度の一般会計の決算額は、歳入が191億7,103万5千円、歳出185億7,734万8千円で、差し引き額が5億9,368万7千円でした。市は、歳入に占める自主財源の割合が約2割と低い一方で、歳出では義務的経費が5割を超えるとといった、極めて厳しい財政運営を強いられました。同年度は「行財政健全化プロジェクト会議」や「補助金検討委員会」を発足させ、事務事業の見直しを図るなど、経常経費の削減等に努めた結果、実質収支が赤字とはなりませんでしたが、今後も依然として厳しい状況が続くことが予想されます。

一般会計歳入決算額 191億7,103万5千円

歳入（グラフ①参照）

主なものとして、自主財源の柱である市税は、26億6,442万9千円で歳入全体の13.9%。依存財源の約半分を占める地方交付税は、合併したことによる優遇措置や生活保護費の交付税算入による増額があり、予算額を上回る81億8,734万7千円。国庫支出金は22億5,627万円、市債は18億7,780万円でした。

グラフ①



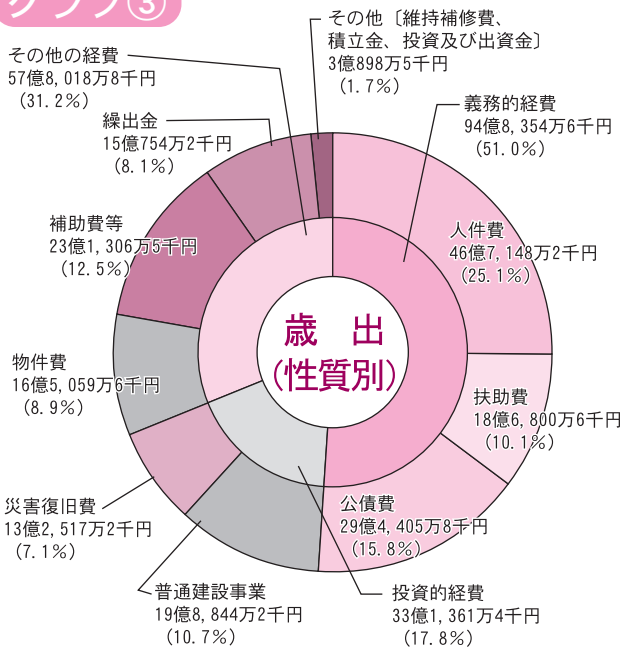
歳出（グラフ②、③参照）

歳出の内訳を目的別（グラフ②）と性質別（グラフ③）で表しています。

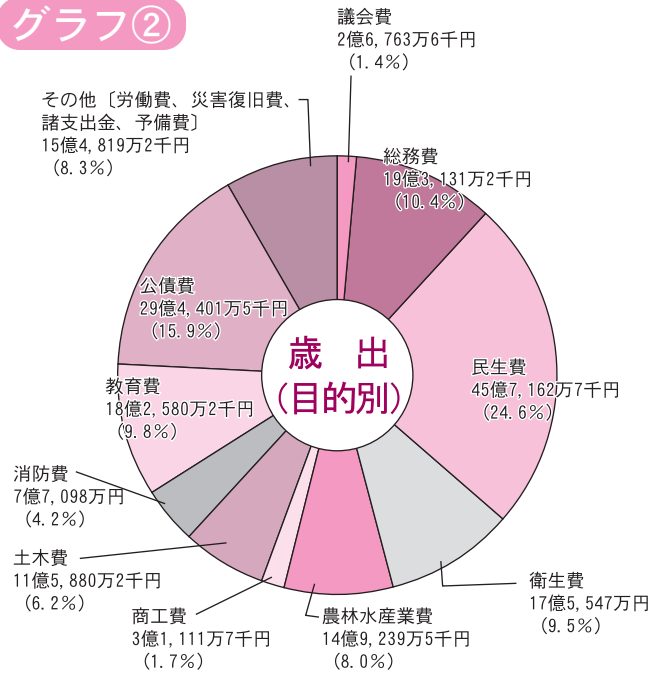
目的別に見ると、福祉事務所設置に伴い、主に生活保護費を計上していた民生費が全体の4分の1を占め、続いて公債費、総務費の順となっています。性質別では、人件費や公債費など削減が困難な義務的経費が94億8,354万円6千円で全体の51%を占めました。

一般会計歳出決算額 185億7,734万8千円

グラフ③



グラフ②



平成17年度 特別会計・企業会計決算

一般会計以外に、特定の事業を行う場合に、特定の財源をもって支出にあてる特別会計と、独立採算を原則とし、企業的な事業を行う水道事業会計があります。

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,502万円	4,447万5千円	54万5千円	
国民健康保険特別会計	事業勘定	37億692万円	33億5,851万1千円	3億4,840万9千円
	直診勘定	2億6,637万9千円	2億3,660万4千円	2,977万5千円
老人保健特別会計	50億174万4千円	50億174万4千円	0円	
介護保険特別会計	32億2,283万円	30億8,754万円	1億3,529万円	
公共下水道事業特別会計	2億9,622万4千円	2億8,564万7千円	1,057万7千円	
農業集落排水事業特別会計	2億4,182万円	2億3,466万6千円	715万4千円	
美馬温泉保養センター事業特別会計	5,537万4千円	4,663万6千円	873万8千円	
代替バス事業特別会計	1,494万1千円	1,494万1千円	0円	
一の森ヒュッテ事業特別会計	856万2千円	831万9千円	24万3千円	
簡易水道事業特別会計	3億7,016万4千円	3億5,794万8千円	1,221万6千円	
計	132億2,997万8千円	126億7,703万1千円	5億5,294万7千円	

企業会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額	
水道事業会計	収益的収支	6億274万3千円	5億7,895万2千円	2,379万1千円
	資本的収支	7,417万9千円	2億3,618万7千円	△1億6,200万8千円
計	6億7,692万2千円	8億1,513万9千円	△1億3,821万7千円	

※資本的収入額が支出額に不足する額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と内部留保資金で補てんしました。

～「これからもお元気で…」 市内各地で敬老会～

9月18日の敬老の日を中心に、市内の14会場で、80歳以上の人を招いての「敬老会」が開かれました（穴吹地区は10月19日に開催）。

今年度は市全体で2,964人が招待され、各地区で婦人会が運営する慶祝行事やアトラクションなどの催しが行われました。

多彩な余興でおもてなし

9月17日に美馬福祉センターで開かれた「美馬町敬老会」には、地域のお年寄り約170人が出席。式典では、美馬地区婦人会から美馬町内の80歳以上の人全員（763人）に記念品が贈られました。この後、余興が行われ、美馬町趣味の会のメンバーが歌や踊り、腹話術、楽器の演奏などを披露。会場には「手厚いおもてなしをありがとう」と感謝の拍手が響いていました。

▶ 多彩な余興が行われた美馬町敬老会



市内の100歳以上の長寿者 (平成18年10月1日現在、生年月日順、敬称略)

氏名	年齢	自治会名
岡本 タキ	108歳	田方
松家 トメ	105歳	八幡
佐藤ミサヲ	105歳	棚田
國見ツネヲ	103歳	古屋敷
吉田イチエ	102歳	坂上町
園原 源市	101歳	東荒川
磯田 小亀	100歳	段
高見タメノ	100歳	北
巽 雪子	100歳	小長谷

～秋の交通安全運動 市内各地で啓発活動を実施～

秋の全国交通安全運動期間（9月21日～30日）を中心に、市内各地で交通事故防止に向けたさまざまな啓発活動が行われました。

美馬東部交通安全協会と同交通安全母の会の会員、穴吹小学校児童ら約80人が22日、「交通安全パレード」を実施。「シートベルト着用」の横断幕を先頭に、同校の金管バンドと市役所穴吹庁舎から同校までの約1kmをパレードしました。

25日には美馬東部交通安全協会や美馬東部地区安全運転管理者協議会の会員らが水戸黄門一行に扮し、うだつの町並み通りの高齢者宅9軒を訪問。一行は「交通安全に気を付けて」と声を掛け、反射材付きタスキなどを手渡しました。また、市内の量販店で買物客に反射材付きエコバック（約200個）を配布しました。

木屋平の川井グラウンドでは、26日に電動車いす利用者を対象にした講習会（美馬東部交通安全協会木屋平支部、美馬警察署など主催）が開かれました。地域のお年寄り22人が参加し、県警交通安全教育隊の指導で車庫入れなどの基本操作と交通マナーを学びました。

このほかにも、期間中は連日市内のあちらこちらで交通安全啓発運動が展開されました。私たち一人ひとりが常に交通安全を意識し、交通事故のない安全なまちをつくりましょう。



▲水戸黄門一行に扮し、高齢者に交通安全を呼び掛ける美馬東部交通安全協会の会員ら



▲電動車いすの操作を学ぶ参加者

～防災啓発用のうちわを作成 脇町中学校～

市が特色ある学校づくりを支援する「プラスワンスクール推進事業」に選ばれている脇町中学校が、このほど防災意識を高めるための啓発用“うちわ”500本を作成しました。

同事業で防災教育に取り組む同校は、9月15日に文化祭を開催。さまざまな催しの中にも防災教育の特色を出そうと、学校を訪れた保護者らにうちわを配布したほか、被災時を想定したおにぎりや豚汁を作る炊き出し訓練を行いました。また、校舎玄関ロビーには、阪神・淡路大震災や南海地震などについて生徒がつづった「防災新聞」「地震ニュース」と、飲料水やずきんなどの防災グッズが展示されました。

生徒がデザインを考案したうちわには、「うだつ」と「防」を組み合わせたマークや、「守れ人命 防ごう災害」のスローガンが記されています。同月17日の体育祭と、18日の敬老会（脇町福祉センター）でも地域の住民らに配られました。



▲防災啓発のうちわを手渡す生徒ら

～謡や仕舞を学ぶ 美馬市能楽教室～



▲謡の習得に励む教室生（美馬町福祉センター）

来年10月に徳島県内で開かれる第22回国民文化祭に向け、7月に始まった『美馬市能楽教室』。美馬市と徳島市にある教室では、子どもからお年寄りまでの計約70人が、同文化祭の行事「能楽の祭典」（美馬町安楽寺）のオープニングでの出演を目指して、けいこに励んでいます。

教室は毎月1回開かれており、希望者には狂言の練習も行われています。能楽は観世流シテ方の高橋京子師範（鳴門市）が謡（うたい）や仕舞（しまい）を指導。本番より先に、来月開かれる「第2回美馬市文化祭」で国民文化祭のPRとしてお披露目することも決まっております。教室生は歌い方や足の運び方などの習得に真剣に取り組んでいます。

～「緑の循環」会議が認定 木屋平の森林～

木屋平にある第3セクター（株）ウッドピア（社長・牧田久市長）が管理する森林が、県内で初めて「緑の循環」認証会議（SGEC、東京都）の森林に認証されました。

認証されたのは、同社が管理する木屋平地区の山林820.75haで、人工林が95%でスギが約90%を占めます。同社は、環境に優しい持続可能な森林経営を管理方針に掲げ、森林の下層植生の保護などに努めており、認証林産物取扱認定事業体の認定も取得しました。

『緑の循環』認証会議は、森林環境の保全と循環型社会の形成に貢献することを目的として平成15年6月に設立された中立的な第三者機関。同会議の認証は、豊かな自然環境と持続的な木材生産を両立する健全な森林育成を保証するものです。

同社の森林は、今後「環境に優しい」という付加価値を持った“美馬ブランド”の木材として、需要拡大などが期待されます。



『緑の循環』認証会議



▶（株）ウッドピアに、このほど認証書が贈られました

～うだつ自主防災会に知事表彰～

自主防災活動に関し、特に優れた団体を知事が表彰する「とくしま自主防災活動賞」で、脇町のうだつ自主防災会（笠井重幸会長）が表彰を受けました。

うだつの町並みがある突抜町と落久保の両自治会の住民約 170 人で構成する同会は、平成 14 年 12 月に発足。「歴史ある町並みは自分たちで守ろう」と、住民たちの防災意識が強く、これまで消火や放水・避難訓練などを実施。また、現在は地図を用いた図上訓練（D I G）にも取り組んでいます。

前述の表彰式（9 月 1 日、県庁）には、笠井会長が出席。県内の他の 4 団体とともに表彰を受けました。

▶ 表彰を受けた笠井会長



～防火意識の高揚に一役 消火・通報訓練指導車～

▶ 市に贈られた消火・通報訓練指導車



先ごろ、(財)日本宝くじ協会から市に、「消火・通報訓練指導車」が寄贈されました。

同車は、防火啓発用のビデオや展示パネル、救急通報訓練セット、消火器等が備え付けられており、愛称は“けすゾウくん”。

市は、現在推進している市内の自主防災組織結成に係る防災訓練などに利用する予定。市民の防火意識の高揚に役立つものと大いに期待されています。

～市がネパールへ消防車を寄贈～

市の消防車が、近くネパールへ贈られることになりました。これは、今年が日本とネパールの国交樹立 50 周年になるのを記念し、徳島ネパール友好協会（天野親聡会長）が県を通じて呼び掛けをした消防車の提供に、市が無償譲渡を申し出たものです。

贈られるのは、市消防本部が使っていた水槽付き消防ポンプ車（6,720cc、最大積載容積 1,800 リットル）で、新しい消防車の導入に伴い、今年 5 月に廃車になっていました。

9 月 13 日に県庁で受け渡し式があり、牧田市長が飯泉知事に消防車の目録を贈呈。知事から天野会長に手渡されました。ネパールでは 11 月に贈呈式が行われます。



▶ ネパールへ贈られる消防車

秋の芝居特別公演

人情時代劇『雲の綿帽子』 前売入場券を販売しています

美馬市合併 1 周年記念事業として、秋の芝居特別公演（市など主催）が開かれます。『雲の綿帽子』は、美馬市を舞台にした涙あり、笑いありの人情時代劇。11 月 3 日（金）から 12 日（日）までの 10 日間で、計 15 回の公演が行われます。

下記のとこで前売入場券を販売していますので、お求めください。

- 出演 芦屋小雁、大場久美子、福本清三、東映京都スタジオ所属俳優
- 公演日程 上記期間中の土、日、祝日は午前 11 時と午後 2 時からの 2 回公演。平日は午後 2 時からの 1 回公演です。
- 会場 脇町劇場（オデオン座） ● 入場料 ・前売券 2,000 円 ・当日券 2,500 円
- 前売入場券販売所 美馬市観光文化資料館（うだつの町並み通り）、市商工観光課（美馬庁舎）、脇町劇場、JR 四国の主な駅のみどりの窓口・ワープ支店
- 問い合わせ先 市観光文化室 ☎ 8599

農林

農用地区域からの除外及び編入申し出の受け付け

市では、計画的な農地の利用を図るため、「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、農用地利用計画を定めています。その中で、農業上の利用を確保すべき土地を「農用地区域」として指定しています。

農用地区域内の農地を農地以外の用途に利用するときは、事前に農用地利用計画を変更し、農用地区域から除外する必要があります。

農用地区域からの除外、または農用地区域への編入を希望される人は、11月1日（水）から11月30日（木）までの間に申し出をしてください。

なお、申し出の受け付けから除外及び編入手続き完了までに約1年かかります。申し出、問い合わせは、市農政課 ☎ 3112へ。

税金

市県民税第2期の納期限

市県民税第2期の納期限は10月31日（火）です。納付書を確認のうえ、納期限内に近くの金融機関、または市役所各庁舎の会計課で納めてください。

なお、口座振替を利用されている人は、10月31日に指定口座から引き落としとなりますので、預貯金残高を確認しておいてください。詳しくは、市税務課 ☎ 5602、☎ 5603へ。

相談

秋の行政相談週間

10月16日（月）から22日（日）までの一週間は、総務省が定める「秋の行政相談週間」です。

行政相談週間には、行政評価事務所や総務大臣から委嘱された行政相談委員が中心となつて「行政相談所」を開き、行政相談の利用を呼び掛けています。

市でも、下表の日程で「行政相談所」を開設し、市民の皆さんからの役所の仕事に対する苦情や不満などの相談を受け付けます。

行政相談所開設日程

開催場所	開催日	開催時間	担当行政相談委員
穴吹農村環境改善センター	10月17日（火）	午前9時～正午	村上 紋藏さん
美馬高齢者センター	10月18日（水）	午前9時～正午	武田 嘉彦さん
木屋平総合支所	10月18日（水）	午後1時～午後3時	中西 勉さん
脇町福祉センター	10月20日（金）	午前9時～正午	伊良原和夫さん

相談は無料で、秘密は固く守られます。この機会に行政相談をご利用ください。問い合わせは、市秘書広報課 ☎ 8006へ。

美馬市特設人権相談所開設日程

開催場所	開催日	開催時間
脇町福祉センター	11月8日（水）	午前9時～正午
穴吹農村環境改善センター	11月8日（水）	午前9時～正午
美馬福祉センター	11月10日（金）	午前9時～正午
木屋平総合支所	11月8日（水）	午前9時～正午

【問い合わせ先】 市人権室 ☎ 8010

平成19年版 徳島県民手帳購入予約の案内

平成19年版徳島県民手帳が発行されます。購入予約をされる人は、下記の市役所各課に申込用紙を備え付けていますので、代金を添えて申し込んでください。

- 穴吹庁舎 秘書広報課
- 脇町庁舎 総合窓口課
- 美馬庁舎 総合窓口課
- 木屋平総合支所 企画総務課

代金は1冊500円。申込期限は、平成18年10月20日（金）までです。

なお、同手帳は書店等でも販売される予定です。

問い合わせは、市秘書広報課 ☎ 8006へ。

***** おはなし会 *****

- 日時 10月14日（土）・28日（土）
午後2時～午後2時30分
 - 場所 脇町図書館こども室
- 楽しいお話しや、紙しばいをします。
（ボランティアグループたんぼぼ）



職員採用試験のお知らせ

美馬西部消防組合消防本部では、平成 18 年度職員（消防吏員・初級）の採用試験を次により実施します。

●試験区分、採用予定人員及び職務内容

- (1) 試験区分……消防吏員（初級）
- (2) 採用予定人員… 5 人
- (3) 職務の内容……美馬西部消防組合の消防吏員として、消防業務に従事します。

●受験資格

- (1) 昭和 55 年 4 月 2 日から平成元年 4 月 1 日までに生まれた者
- (2) 消防業務に耐え得る健康な者で、矯正視力が両眼とも 1.0 以上、色覚及び左右の聴力が正常な者

●試験の日時及び試験場

第 1 次試験 平成 18 年 12 月 17 日（日） 午前 9 時 15 分から（受付は午前 8 時 30 分～午前 9 時）
《試験場 つるぎ町立半田中学校》

第 2 次試験 平成 19 年 1 月中旬頃になりますが、確定日時及び試験場は第 1 次試験合格者に通知します。

●試験の方法

第 1 次試験

教養試験…公務員として必要な一般的知識及び知能について、択一式による筆記試験を行います。

消防適性検査…消防吏員としての適応性を性格的、機器運用技能の両面からみるために検査を行います。

第 2 次試験

第 1 次試験合格者に対して作文、体力、口述試験及び身体検査を行います。

●合格者の発表

- (1) 第 1 次試験合格者の発表は、平成 18 年 12 月下旬につるぎ町及び美馬市の指定する掲示板に公告するとともに合格者に文書で通知します。
- (2) 第 2 次試験合格者の発表は、平成 19 年 2 月上旬につるぎ町及び美馬市の指定する掲示板に公告するとともに合否にかかわらず文書で通知します。
- (3) 採用は、原則として平成 19 年 4 月 1 日以降です。

●受験手続及び受付期間

- (1) 申込用紙の請求

申込用紙は、美馬西部消防組合消防本部総務課で配布します。

郵便で請求する場合は、封筒の表に「試験申込書請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（角型 2 号とし、120 円切手を貼ったもの）を必ず同封してください。

- (2) 受験申込先 美馬西部消防組合消防本部総務課

- (3) 受付期間

ア 平成 18 年 11 月 1 日（水）から平成 18 年 11 月 15 日（水）までの午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで受け付けします。

イ 郵便による申込の場合には、封筒の表に「試験申込」と朱書きし、必ず「書留郵便」（11 月 14 日以降の郵便は必ず「書留速達」）にしてください。この場合は、受験票の郵便ハガキにあて先を記入し、400 円（簡易書留料金）切手を必ず貼ってください。

- (4) 提出書類 職員採用試験申込書 1 部（所定の申込用紙を使用すること）

●申し込み・問い合わせ先

美馬西部消防組合消防本部総務課（美馬市役所美馬庁舎西隣）

〒771-2106 美馬市美馬町字天神 119 番地 ☎③2214



臨時職員の募集のお知らせ

市では、次の要領で臨時職員（保健師、介護支援専門員）を募集します。

- 採用予定人員 3人
- 資格 保健師、介護支援専門員の資格を有する者
- 勤務地 市高齢・介護保険課内の地域包括支援センター（市役所脇町庁舎の市福祉事務所）
- 業務内容 介護予防ケアプランの作成及び関係事務等
- 申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入のうえ、資格証の写しを添付して市高齢・介護保険課へ提出してください。郵送の場合は、「書留郵便」にしてください。
- 申込受付期間 平成18年10月16日（月）から11月17日（金）までの午前8時30分から午後5時15分まで受け付けます（ただし、土、日、祝日を除く）。
- 問い合わせ先 市高齢・介護保険課 ☎525605

平成19年度 美馬市立幼稚園入園願書の受け付け

市教育委員会は、平成19年度の市立幼稚園の入園願書を下記の要領で受け付けます。

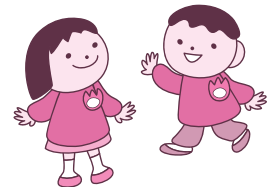
●市立幼稚園と入園該当児

幼稚園名	住所	電話番号	該当児生年月日	
江原東幼稚園	脇町字東俣名	☎52 2 5 6 5	3歳児：平成15年4月2日～平成16年4月1日 4歳児：平成14年4月2日～平成15年4月1日 5歳児：平成13年4月2日～平成14年4月1日	
清水幼稚園	脇町字西俣名	☎53 6 6 0 4		
川原柴幼稚園	脇町字川原柴	☎52 2 5 0 1		
木屋平幼稚園	木屋平字谷口	☎68 3 7 3 3		
江原南幼稚園	脇町字拝原	☎53 5 2 7 4	4歳児：平成14年4月2日～平成15年4月1日 5歳児：平成13年4月2日～平成14年4月1日	
江原北幼稚園	脇町字西赤谷	☎53 9 9 4 7		
岩倉幼稚園	脇町岩倉	☎53 5 2 7 5		
芝坂幼稚園	美馬町字南原	☎63 5 9 1 1		
郡里幼稚園	美馬町字助松	☎63 5 3 1 2		
喜来幼稚園	美馬町字天神	☎63 5 9 1 2		
重清東幼稚園	美馬町字大泉	☎63 5 6 5 7		
重清西幼稚園	美馬町字八幡	☎63 4 0 0 5		
三島幼稚園	穴吹町三島字三谷	☎53 7 5 5 4		
穴吹幼稚園	穴吹町穴吹字柏	☎53 7 5 5 6		
初草幼稚園	穴吹町口山字初草	☎52 1 9 9 2		
宮内幼稚園	穴吹町口山字宮内	☎56 0 2 3 3		
脇町幼稚園	脇町字西ノ久保	☎52 0 0 8 6		5歳児：平成13年4月2日～平成14年4月1日

●入園願書と申し込み先

各幼稚園から入園願書の書類が郵送されます。入園を希望される該当園児の保護者は、必要事項を記入のうえ、各幼稚園に申し込んでください。

- 申込受付期限 平成18年11月6日（月）
- 問い合わせ先 各幼稚園または市教育委員会学校教育課 ☎63 3941



地域活動を支援します 平成19年度コミュニティ助成事業

コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターの宝くじ普及広報に関わる収入を財源とし、活動支援をすることで、コミュニティの健全な発展を図るものです。



助成の対象となるコミュニティ組織は、市内の自治会や地域的な共同活動を行っている団体またはその連合体です(特定の目的のために組織された宗教団体や営利団体、公益法人、趣味の愛好会など、その活動が地域に密着しているとは言い難い団体等は除きます)。

平成19年4月以降の実施予定で、下表のような活動にかかる費用の一部を助成します。
助成を希望される団体等は、10月23日(月)までに市ふるさと振興課へ問い合わせてください。

助成の対象となる活動内容 (平成19年度事業実施要綱より)

事業の種類	活動内容	助成金額
一般コミュニティ助成事業	環境美化、健康増進、交通安全、防犯、まつり、運動会、文化、学習、レクリエーション、福祉活動、必要な設備など	100万円～250万円
緑化推進コミュニティ助成事業	広場・公園やコミュニティ施設周辺への植樹、植栽、花壇整備に要する苗や用具など	50万円～200万円
自主防災組織育成事業	情報連絡、消火、水防、救出救護、給食給水、避難・防災教育等に必要な器具	30万円～200万円
コミュニティセンター助成事業	コミュニティセンターの建設本体工事費、付帯設備(電気・空調・衛生等)工事費と一体となった設計管理委託費 ※既存施設の増改築及び修繕にかかる費用は対象外とする。	対象事業費の3/5以内(上限1,500万円)
青少年健全育成助成事業	スポーツ・レクリエーション活動、文化・学習活動、コミュニティイベント活動などのソフト事業	30万円～100万円

※宝くじの普及広報費により助成されるものであることから、整備された施設・備品等に規定のデザイン表示をしなければなりません。

【申し込み・問い合わせ先】 市ふるさと振興課 ☎ 8009

公の施設の指定管理者を募集します

市では、平成18年4月から導入している指定管理者制度によって管理運営を実施している施設のうち、指定期間が来年3月31日に終了する下記の施設について指定管理者を募集することになりました。

●公募施設 美馬市美馬福祉センター(美馬市美馬町字中東原75番地)

●募集要項配布並びに申請受付期間

平成18年10月16日(月)から10月27日(金)まで ※郵送の場合は10月27日(金)の消印有効
募集のあと、選定委員会において選定基準に照らし、最も適当な団体を候補者として選定。議会の議決を経て、正式に管理者として指定を行います。

●応募の申し込み・問い合わせ先 市生活福祉課 ☎ 5604

市内にある空き家・空き店舗の情報を提供してください

人の住んでいない住居は、適切な管理がされないと少しの間で傷みが進み、いざ住もうとしても多額の修繕費がかかってしまう場合が少なくありません。

市では、地域資源として空き家・空き店舗の有効活用を図り、定住促進による地域の活性化と都市との交流拡大につなげたいと考えています。

市内に利用していない住居や店舗等の所有者で、「空き家を貸してもいい」という人がおりましたら、下記の要領で申し込みをしてください。また、貸し出しについて所有者本人の同意がある場合は、所有者の紹介もお待ちしております。

今後、現況調査を実施したうえでデータベース化を図り、情報提供と空き家を借りたい人の募集をすることになります。

●申請方法 市ふるさと振興課（穴吹庁舎）または市役所脇町庁舎及び美馬庁舎の各総合窓口課、木屋平総合支所企画総務課に備え付けている「空き家等登録申請書」に必要な事項を記入のうえ、各課へ直接持参されるか、市ふるさと振興課へ郵送で申し込みをしてください。

●申込期限 平成18年10月30日（月）

●申し込み・問い合わせ先

〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地
美馬市ふるさと振興課 ☎52 8009 ☎53 9919



英会話教室 受講生募集の案内

Hello!

「社会人のための英会話教室」を11月から開講します。

教室は4か所で開かれ、講師は市内の公立学校に勤務する外国語指導助手の皆さんです。受講を希望される人は、次の要領で申し込んでください。

Thank you!!

脇町
教室

講師 クリスティーン・ムウリーさん
日程 毎週火曜日 午後7時～
場所 脇町福祉センター
定員 20人程度

美馬
教室

講師 ブライアン・ハントレスさん
日程 毎週木曜日 午後7時～
場所 美馬福祉センター
定員 A、Bとも20人程度

穴吹
教室

講師 クリスティーン・ボイルさん
日程 毎週月曜日 午後7時～
場所 穴吹公民館（市役所穴吹庁舎2階）
定員 20人程度

木屋平
教室

講師 ジェームズ・バークレイさん
日程 毎週水曜日 午後7時～
場所 木屋平総合支所会議室
定員 20人程度

※期間は、すべて平成18年11月から平成19年7月上旬まで。教室によって運営方法が異なる場合があります。

●申し込み・問い合わせ先

脇町、美馬、穴吹の各教室については、市教育委員会学校教育課 ☎63 3941 または教育総務課 ☎63 2540（☎63 5554）へ。木屋平教室については、市教育委員会木屋平分室 ☎68 2719（☎68 2515）へ申し込んでください。

●申込締切日 平成18年10月25日（水） ※定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。

戦没者追悼式の案内

平成18年度の美馬市戦没者追悼式が下記の日程で開かれます。

- 日時 平成18年11月16日(木) 午前10時開式(受付は午前9時から)
- 会場 うだつアリーナ

※出席ハガキを出された人は、当日必ず案内状を持参してください。

※会場への送迎バス(下・左表)が出ます。最寄りの停留所でご乗降ください。

戦没者追悼式送迎バス時刻表

美馬町(西村発)

発車時刻	停留所名
8:40	西村
8:41	宮北
8:42	竹ノ内
8:45	谷口
8:47	中ノ谷
8:48	沼田
8:50	西ノ久保
8:52	美馬天神
8:53	喜来
8:55	寺町
8:57	馬次
9:00	郡里小学校前
9:02	一番坂
9:03	轟神社裏
9:05	川原町

※美馬町のバスは、県道鳴門・池田線を通ります。



●問い合わせ先
市生活福祉課 ☎5604

脇町3(北庄発)

発車時刻	停留所名
8:30	西野商店前(北庄)
8:35	佐古商店前
8:45	市役所脇町庁舎
9:05	大谷鳥居前
9:10	大谷小学校前
9:12	西野商店前(大谷)
9:15	藤岡商店前

脇町4(平帽子発)

発車時刻	停留所名
8:00	奥本秀夫氏宅前
8:10	平帽子小学校前
8:20	森中商店前
8:22	谷商店下
8:40	矢野商店前
8:55	野村橋
8:57	試験場下
9:00	木ノ内
9:20	新町

脇町5(暮畑・川原柴発)

発車時刻	停留所名
8:50	金崎商店前
9:00	松永商店前
9:05	井口橋
9:08	岩倉郵便局前
9:10	岩倉小学校前
9:15	馬木駐在所前

脇町1(清水発)

発車時刻	停留所名
8:30	清水
8:33	平間
8:37	夏子
8:40	宮井
8:43	谷口
8:45	落合
8:50	番所
8:55	中西車体前
9:00	共進
9:05	拝東
9:10	拝中
9:13	電話局前
9:15	八幡下
9:17	専売所下
9:20	中央橋
9:23	門田税理事務所前
9:25	脇町本町

脇町2(古屋敷・御所野発)

発車時刻	停留所名
8:30	㈱フレックスサンコー前
8:40	江原東小学校
8:45	金川神社前
8:50	梶野
9:00	茶園
9:02	上曾江
9:05	下曾江
9:10	拝北
9:12	農協スタンド前
9:15	拝原農協前

戦没者追悼式送迎バス時刻表

木屋平（滝の宮発）

発車時刻	停留所名
7:30	滝の宮
7:35	谷口（荒川前）
7:38	森遠下
7:40	弓道口
7:45	八幡（天毎木前）
7:48	内川地橋
7:55	川井（庁舎前）
8:00	南張（谷西商店前）
8:05	三ツ木集会所
8:10	二戸口
8:15	桑柄橋
8:20	櫻原谷
8:23	川瀬橋
8:30	上受橋
8:35	高橋
8:40	古宮

穴吹町2（穴吹駐在所発）

発車時刻	停留所名
8:45	穴吹駐在所横
8:50	穴吹駅
8:55	中島団地入口
9:00	美馬木材市場入口
9:05	大塩石油
9:10	近見板金
9:15	喫茶アミコ
9:20	竹田石油

穴吹町1（白人神社発）

発車時刻	停留所名
8:30	白人神社
8:33	調子野橋
8:35	知野橋
8:40	丸山橋
8:45	中野宮
8:50	天神橋
8:55	初草
9:00	大谷商店
9:05	J A美馬穴吹支所
9:10	西部陸運前

※穴吹町の古宮地区の人は、木屋平方面から来るバスを利用され、川瀬橋、上受橋、高橋、古宮の各停留所でご乗車ください。

老人保健

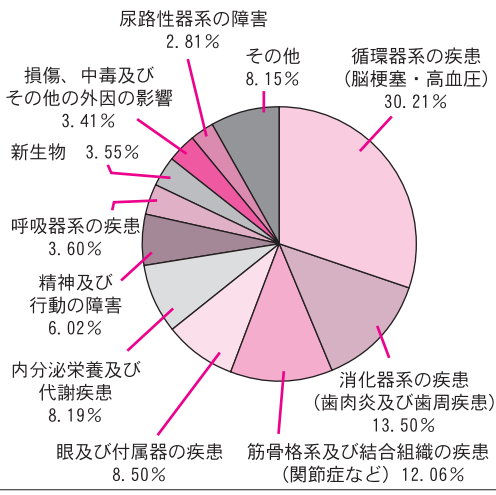
日ごろから生活習慣病予防を心掛けましょう

生活習慣病は、長年における食生活やストレス、運動不足、喫煙、飲酒などの生活習慣により引き起こされる病気をいいます。美馬市においても生活習慣病が増えています。

下のグラフは、市内の老人医療受給者の皆さんが今年の5月（1か月間）にどんな病気で診療を受けたのか、医療費による割合を表したものです。ここでは、脳梗塞や高血圧などの循環器系の疾患が多く、全体の約3割を占めています。これらは、日ごろの生活習慣が大きく関係して起きる慢性疾患です。

生活習慣病を予防するには、規則正しい生活をしていかなければなりません。次に掲げる「高齢期を元気にいきいきと過ごすための12か条」を参考に、毎日の生活を見直してみてください。

- ①食事は1日3回規則正しく
- ②よく噛んで食べる
- ③野菜、果物など食物繊維をよくとる
- ④お茶をよく飲む
- ⑤タバコは吸わない
- ⑥かかりつけ医を持つ
- ⑦自立心が強い
- ⑧気分転換のための活動をしている
- ⑨新聞をよく読む
- ⑩テレビをよく見る
- ⑪外出することが多い
- ⑫就寝・起床時間が規則的



【問い合わせ先】市保険年金課 ☎5601

美馬市社会福祉大会

金婚・ダイヤモンド婚

該当者の募集

平成18年度の美馬市社会福祉大会が11月20日(月)午前10時から、脇町渭水祥雲閣で開かれます。

大会では、金婚・ダイヤモンド婚の記念式典が行われます。そこで、両婚に該当する夫婦を次の要領で募集します。

◆金婚(50周年) 該当者

昭和31年1月1日から12月31日までに婚姻、もしくは同居を始めた夫婦

◆ダイヤモンド婚(60周年) 該当者

昭和21年1月1日から12月31日までに婚姻、もしくは同居を始めた夫婦

※金婚・ダイヤモンド婚とも美馬市に在住し、住民基本台帳に登録されている同居の夫婦に限ります。

該当者は、10月31日(火)までに市高齢・介護保険課(脇町庁舎)へ申し込んでください。

申し込み・問い合わせは、市高齢・介護保険課 高齢担当 ☎5605へ。

おわびと訂正

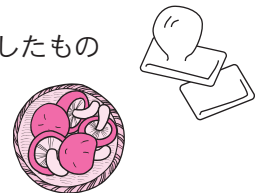
広報みま9月号の14ページに掲載した障害福祉の新しいサービスの表で、「訓練等給付」の中にあつた「共同生活介護(ケアホーム)」は、正しくは「介護給付」に含まれます。おわびして訂正します。

加工食品の原料原産地表示が義務付けられました

平成18年10月2日から、生鮮食品に近い加工食品に、主な原材料の原産地表示が義務付けられました。

新たに義務付けられる20の食品群

- 農産物加工品 ①乾燥したもの ②塩蔵したもの ③ゆで・蒸したもの ④異種混合したもの ⑤緑茶 ⑥もち ⑦いり落花生・いり豆 ⑧こんにゃく
- 畜産物加工品 ⑨味付けしたもの ⑩ゆで・蒸したもの ⑪表面をあぶったもの ⑫衣付けしたもの ⑬異種混合したもの
- 水産物加工品 ⑭乾燥したもの ⑮塩蔵したもの ⑯味付けしたもの ⑰ゆで・蒸したもの ⑱表面をあぶったもの ⑲衣付けしたもの
- その他 ⑳異種混合したもの(切断せずに詰め合わせたものを除く)



「原材料、原産地の表示は正確なの」など、疑問に思ったことは、「食品表示110番」に連絡してください。製造業者・販売業者も原料原産地等表示について不明な点があれば、問い合わせてください。また、徳島農政事務所ではJAS法の普及・啓発を図るため、セミナー等への講師の派遣(無料)を行っていますので、気軽に連絡してください。

【食品表示110番・問い合わせ先】徳島農政事務所地域第二課(吉野川市川島町) ☎0883 25 3131 ☎0883 25 3132

住宅用火災警報器 不適正な訪問販売に注意してください

平成18年6月1日から、新築住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています(既存の住宅については、美馬市の火災予防条例で平成23年6月1日から適用)。

この設置義務化に伴い、同警報器の不適正な訪問販売が全国で発生しています。次のような事例を参考に、だまされないように注意しましょう。

- 「消防署の方から来ました」と消防職員をいつわる
 - 「住宅用火災警報器の点検に来ました」と言って、点検後に高額な請求をする
 - 「設置しないと罰金」とおどし、「今だけの特別価格」を強調して買わせる など
- 「怪しい」と思ったら、その場で断ったり、相手の身分が分かるものを提示してもらったりするなどの対処を心掛けましょう。

「住宅用火災警報器」購入の際は、右図のように日本消防検定協会の鑑定に合格したことを示す「NSマーク」の付いた商品を推奨しています。価格は、1個約4,000円～9,000円が中心です(メーカーにより異なります)。



※NSマークの付いている場所は、機種ごとに異なります。

【問い合わせ先】市消防本部 ☎52 3061 美馬西部消防組合 ☎63 2214

みんなで取り組む「共創・協働のまちづくり」⑨

今回は、木屋平地域から自然と共生する自治会の取り組みを紹介します。

地域ぐるみで活動 弓道自治会

弓道自治会（21戸）は、林業の後継者育成のために県外からIターンした3世帯（うち子ども8人）が生活するなど、少子高齢化が進む木屋平の中でも、平均年齢の低い地域です。地域ぐるみの活動が盛んで、同自治会では地元を流れる弓道谷にホタルが生息していることから、住民たちが「水質保全に努め、ホタルを保護しよう」と、定期的な清掃活動を行っています。また毎春、桜の花見をしながら年間計画を立てる会合も恒例で、自然と共生する地域の特色がよく表れています。

木屋平では、美化清掃をはじめとするボランティア活動や祭り、イベントなどの開催時には、お年寄りから子どもまで大勢の人が参加しています。それぞれの催しは、各自治会の相互協力により運営されています。自主防災組織についても、すでに全自治会が加入しています。



花見をしながらの会合は、
弓道自治会の春の恒例行事。

【問い合わせ先】市ふるさと振興課 ☎52 8009

国際交流員レポート⑤

中秋節

中国人にとって、旧暦8月15日の中秋節はお正月に次いで大切な祝日です。今年の中秋節は10月6日です。

古代中国の帝王が秋にお月様を祭った礼から由来し、ちょうど三秋の半ばに当たるため、「中秋」と名付けられました。今、中秋節は全世界の華人たちが一家団らんを祝う日であり、中国でも家族の親睦や民族の団結、国家の統一を祈念する日になっています。中秋節に月が丸いことと家族円満をかけ、遠方からも家族が集まって一緒に過ごすことが多く、夜に月見をしたり、月餅を食べたりします。ある地方では、公園



呂 淑 歓

で月見会やランタンフェスティバルが行われます。

また、中秋節に親友の間で月餅を贈り合うのも一般的な習慣。各食品メーカーは月餅の種類に工夫を施しています。伝統的な月餅の中身は満月の形と似ている塩卵の黄身ですが、今ではあんこや抹茶、チャーシュー、ナツメ、ゴマとピーナッツなどいろいろな種類が出てきました。アイスクリームやチョコレートの月餅もあります。ただ、月餅は中秋節の時しか売っていないので、高価な食品になっています。

中 秋 節

对中国人而言，农历8月15日的中秋节是除了正月以外第二重要的节日。今年的中秋节是10月6日。

这个节日由来自于古代的帝王在秋天举行祭祀月神的仪式，因正好处于三秋正中间，故命名为“中秋”。现在，中秋节是全球华人祝愿一家团圆的美好日子。另外，也是寄托了中国人祈祷家庭和睦，民族团结，国家统一的美好愿望的日子。中秋节月圆象征着家族团圆，因此大多远方的游子都会在这一天回到家乡与家人团聚共度佳节。中秋节夜晚，一家人聚在一块儿，赏月吃月饼。有些地方还在公园里举行赏月大会和灯笼大会。

在中秋节，亲友们之间有互相赠送月饼的习俗，因此各月饼生产商都会在月饼的制作上花费心思。传统的月饼馅儿是与满月形状相类似的咸蛋蛋黄。如今，出现了红豆，抹茶，叉烧，枣泥，以及芝麻花生等许多种类的馅儿。最近还出现了雪糕月饼和巧克力月饼。由于月饼仅仅在中秋节期间有售，因此成为了高价食品。

『市内一斉清掃』実施のお知らせ

市では、周辺地域の美化推進活動として、下記の日程で『市内一斉清掃』を実施します。市民の皆さんのご協力をお願いします。

◆地区別の実施日と時間（※雨天の場合も実施します）

地区名	実施日	時間
脇町	平成18年10月29日（日）	午前8時～午前10時
穴吹	平成18年11月5日（日）	午前8時～午前10時
美馬	平成18年11月12日（日）	午前8時～午前10時



◆清掃の範囲と注意点

各自治会の範囲内（道路、公園、空き地など）で清掃をしてください。
 集めたゴミは、空きカン・空きビン・ペットボトル・燃えるゴミ・燃えないゴミに正しく分別してください。

ゴミの集積場所は23、24ページの一覧表のとおりです（一覧表にない自治会については、今回実施しませんのでご注意ください）。

※上記以外のゴミは、収集することができません。また、家庭のゴミは、絶対に持ち込まないでください〔家電4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機）やパソコン、タイヤ、バッテリー等は受け取りできません〕。

※集積場所へは午前10時までに持ち寄ってください。それ以降に出されたゴミは収集できません（集積場所にゴミが残らないように注意してください）。

※清掃中は交通事故やケガのないよう、周囲の安全にも配慮しましょう。



◆ゴミ袋を配布します

下表の日程で、事前にゴミ袋を配布します。地区ごとに自治会単位でお渡しします。

地区名	配布日	配布時間	配布場所
脇町	平成18年10月28日（土）	午後1時～午後5時	旧脇町郵便局
穴吹	平成18年10月29日（日）	午後1時～午後5時	市役所穴吹庁舎（ふるさと振興課）
美馬	平成18年11月5日（日）	午後1時～午後5時	市役所美馬庁舎

※各配布日に取りに来ることができない場合は、市ふるさと振興課（穴吹庁舎）でも配布しています。月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時までの間に取りに来てください。

【問い合わせ先】市ふるさと振興課 ☎ 528009

市内一斉清掃 脇町地区（10月29日）のゴミ集積場所一覧表

自治会名	集積場所	自治会名	集積場所
加 重	ゲートボール場南空き地	仲 ノ 町	マイプラザまなべ駐車場
上 棚 田	棚田集会所	新 道	J A 脇町支所駐車場
棚 田	棚田集会所	友 愛	野崎駐車場
共 進	J A 予冷施設駐車場	錦 町	脇町劇場前駐車場
春 日	三宅功氏宅入り口西側	中 樽 井	磯田看板店東老人集会所
拝 東 北	拝東南停留所前	西 の 丁	阿波証券前
拝 東 南	拝東南集会所	坂 の 上	旧教育委員会入口
拝 中	拝中集会所入り口	中 村	中村防火水槽
拝 西 1	拝原教育集会所	稲 田 町	滝下氏宅南空き地
拝 西 2	四国電力駐車場	池 北	猪尻農村公園北側
拝 北	三宮北空き地	西 鎌 倉	猪尻公民館
拝 北 南	J A 営農管理センター	東 鎌 倉	猪尻公民館
開 拓	江南小体育館東空き地	池 の 端	猪尻農村公園南側
下 曾 江 北	三笠美容院駐車場	山 路	長尾製材所北寿入口
下 曾 江 南	佐野氏宅北空き地	天 王 下	県西部総合県民局入口南側
中 曾 江	曾江生活改善センター	土 井	土井集会所
上 曾 江	曾江生活改善センター	庄	大師堂
貞 安	貞安ゴミ集積所	西 上 野 北	上野集会所
新 田	J A ライスセンター駐車場	西 上 野 南	上野集会所
美 村	美村集会所	西 の 久 保	旧教育委員会入口
赤 谷	赤谷ぶどう集荷場	柴 床 北	消防詰所前
落 合	診療所駐車場	柴 床 南	柴床大師堂横
藤 川	藤川集会所	北 庄	北庄集会所入口
広 棚	広棚集会所	古 作	古作ゴミ集積所
中 熊	井口商店北 中熊線入口	伏 飛	西野商店倉庫前
釜 の 池	釜の池集会所	原	原集会所
宮 井	宮井集会所	北 庄 団 地	北庄団地ゴミ集積所
夏 子	夏子集会所	田 上	田上ゴミ集積所
土 井 の 池	土井の池バス停横	馬 木	馬木集会所入口
相 平	相平集会所	助 松	助松集会所
清 水 上	大川バス停前	上 の 原	上の原集会所
清 水 下	清水集会所北空き地	岩 倉	担い手センター
御 所 野	御所野集会所	別 所 上	別所上集会所
古 屋 敷	古屋敷集会所	別 所 浜 西	岩倉教育集会所
金 川	金川神社入口	別 所 浜 東	農産加工所
冬 畑	冬畑集会所	木 の 内	住民センター
阿 串	阿串集会所	野 村 東	藤井氏宅屋敷跡
櫛 野	櫛野集会所	野 村 西	野村公会堂
芋 尻	大師堂	小 星	小星大師堂
段	段三又路	川 原 町	川原町集会所
佐 城	佐城集会所	上 中 野	中野小学校入口
新 町	水防倉庫前	下 中 野	岡本氏宅入口
大 工 町	脇町体育館駐車場	中 八	中八ゴミ集積所
島 口 東	脇人神社横集会所	平 帽 子 西	藤岡実夫氏宅入口
島 口 西	脇人神社横集会所	平 帽 子 東	藤岡氏宅入口
本 町	うだつ駐車場	滝 山	柝の木橋東
北 島	福祉センター駐車場	長 入	国見氏宅入口
北 町 西	公民館駐車場	芋 穴 1	芋穴小学校入口
北 町 中	福祉センター駐車場	芋 穴 2	芋穴小学校入口
北 町 東	旧大島歯科駐車場入口	梨 子 木	梨子木集会所
高 校 前	役場前駐車場	暮 畑	中の谷集会所
中 央	役場前駐車場	川 原 柴	川原柴小学校駐車場
朝 日 町	南橋西詰	横 倉	横倉集会所
中 町	牧野氏宅前ゴミ集積場	西 大 谷 口	小森橋南
突 抜 町	資料館駐車場	西 大 谷 奥	西大谷集会所
落 久 保	南橋西詰	東 大 谷 口	仙田氏宅前
坂 下	飯塚看板店前	東 大 谷 奥	東大谷集会所

市内一斉清掃 穴吹地区（11月5日）のゴミ集積場所一覧表

自治会名	集積場所	自治会名	集積場所
東 舞 西	熊井智昭氏宅向かい集積所	市 ノ 下	市ノ下ゴミ集積所
観 音 堂	大塚知恵子氏宅北裏側	西 成 戸	西部陸運前広場
土 井（穴吹）	住友公園	東 成 戸	若宮神社前ゴミ集積所
庄 舞	三島会館裏	尾 山（穴吹）	尾山農事センター
大 原	大柳神社	初 草	初草地区ゴミ置き場
大 原 南	大原南ゴミ集積所	仕 出 原	しでの家横駐車場
谷 西	三谷英二氏宅東	西 山	中野集会所ゴミ集積所
宮 成	JA美馬三島支所	中 野 宮	下浦商店駐車場
舞	吉野川浄園下 国道横の堤防（空き地）	西 谷	西谷部落ゴミ収集場（農免道路）
神 田	小島神田踏切集積場	調 子 野	敷島モーター前
東 分	武田昭三氏宅横おのぼ	梶 山	梶山部落ゴミ集積所
中 村（穴吹）	小島駅前集積場	宮 内 東	白人神社前
西 分	一般ゴミ集積場	知 野	知野お堂前
岩 手	岩手日乃出西側駐車場	猿 飼	榎丸建設倉庫上集積場所
岩 手 上	享保寺上集積場所	丸 山	ブルーヴィラ穴吹入り口
北 岡（1）	穴吹踏切（宇山氏空き地）	古 宮 中 央	半平八幡神社北側道路
北 岡（2）	山下氏宅前集積場所	西 の 浦	大谷氏宅前
北	宇山歯科医院横駐車場	大 堂	半平小学校横
辻	三宅一夫氏事務所前空き地	川 瀬	川瀬橋北側ゴミ集積所
中	尾方信男氏宅横空き地	大 佐 古	大佐古橋詰め
藪 ノ 下	松浦真勝氏宅裏堤防上	古 宮	古宮出張所前
柏	穴吹郵便局前 飛驒氏宅車庫	長 尾	長尾ゴミ集積所
常 盤	スーパー大谷向かい花壇	北 又 下	北又大師堂
井 手 端	新市場橋下 佐藤宏史氏宅前農道横	葛 生	出会橋そば広場
奈 良 坂	元測候所入り口	成 戸 団 地	6棟横自転車置き場と集会所の間
市 場	拝村奥村清文氏宅裏手道路横	由 佐 団 地	由佐団地横公園
内 田 奥	内田製材所	明連 1. 2 中島 5	中島5棟ゴミ集積所
岡（穴吹）	岡の上ゴミ集積所横	中島 1. 2. 3	中島2棟ゴミ集積所

市内一斉清掃 美馬地区（11月12日）のゴミ集積場所一覧表

自治会名	集積場所	自治会名	集積場所
東 宗 重 北	荒神社東側空き地	入 倉	梶野諭氏宅下ゴミ収集場所
中 宗 重 南	宗重公会堂前	西 村	谷良広氏宅東側道路待避場
中 宗 重 中	常念寺西側空き地	宮 北	消防団第5分団詰め所
中 宗 重 西	郡里駐在所西側空き地	城	小笠原神社入口
駅 東	駅東集会所	中 西	中西集会所
駅 中 央	美馬農協郡里支所西側	八 幡（美馬）	河野正義氏宅前空き地
駅 西	土井米穀店西側道路待避場	谷 口	谷口集会所
中 山 路 北	中山路北集会所	露 口	露口集会所
中 山 路 中	吉本道子氏宅前道路待避場	中 野（美馬）	重清西小学校中野分校
中 山 路 西	中山路西集会所前空き地	沼 田	農協倉庫前
妙 見	妙見神社前	西 荒 川	西荒川集会所
喜 来（美馬）	御菓子処浅井南側空き地	東 荒 川	東荒川集会所
和 進	市役所水道部事務所北側	東 原	東原集会所
天 神	市役所美馬庁舎東側駐車場	突 出	突出集会所
井 川	井川集会所	野 田 ノ 井 北	野田ノ井北集会所
段 池 梅	段地梅ゴミ収集場所	中 村（美馬）	中村集会所
鍵 掛 滝 ノ 宮	佐藤商店西側ゴミ収集場所	藤 宇	藤宇集会所
大 久 保（美馬）	藤坂文憲氏宅前	ナ 口 ヲ 団 地	ナ口ヲ第1団地ゴミ収集場所
上 久 保	上久保集会所前		

代替バス 穴吹木屋平線

剣山周辺の紅葉に合わせ、 「見の越」までの運行を再開



▲バスから望む剣山周辺の風景

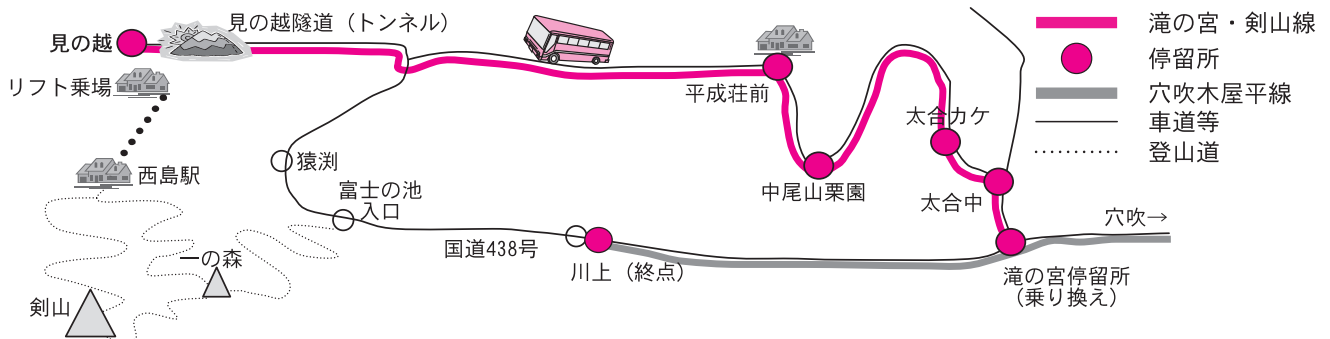
市の代替バス事業で、夏休み期間中に試験運行した「滝の宮・剣山線」。多くの人に利用していただいた同線が、紅葉シーズンに合わせ、運行を再開しました。

「滝の宮・剣山線」は、穴吹木屋平線「滝の宮」停留所から中尾山高原を経由し、三好市東祖谷の終点「見の越」までの路線で1日1往復。料金（片道）は、「滝の宮」停留所から「中尾山高原平成荘前」までが500円、「見の越」までが1,000円です。「JR穴吹駅」から「見の越」までの所要時間は、約2時間25分です。

紅葉シーズンの運行期間は、平成18年10月10日（火）から11月5日（日）までです。利用者には夏とは違う山の景色を楽しんでいただけると期待しています。皆さん、ぜひ利用してください。

※「滝の宮・剣山線」の時刻表や料金表は、美馬市ホームページまたは広報みま7月号をご覧ください。

滝の宮・剣山線バス路線図



【問い合わせ先】市木屋平総合支所福祉環境課 ☎ 68 2113 市商工観光課 ☎ 63 3114

『薬草展』の案内

(徳島県薬草協会協町支部主催、市など後援)

- 日時 平成18年10月28日（土）、29日（日）
午前9時～午後5時
 - 場所 榎河野メリクロンあんみつ館（協町）
- ※見学は無料です。皆さん、見に来てください。
- 問い合わせ先 徳島県薬草協会協町支部 上野宅 ☎ 1752

通行止めのお知らせ

美馬町野田ノ井の三頭トンネルで、徳島、香川両県の警察や消防などによる防災訓練が平成18年10月26日（木）に実施されます。

このため、同日の午前10時55分から午前11時40分までの間、三頭トンネルが通行止めとなります。迂回路はありませんので、ご注意ください。

「ブルーヴィラあなぶき」「美村が丘」のイベント案内

交流会館「ブルーヴィラあなぶき」と交流促進宿泊施設「美村が丘」を会場に、下記のイベントが開かれます（市など後援）。皆さん、ご参加ください。

「ブルーヴィラあなぶき」（美馬市穴吹町口山字丸山1番地）

イベント名	日時	参加費
和食とワインのタベ	10月15日（日）午後7時～	5,500円
コーヒー教室	10月25日（水）午後6時45分～	1,000円
バードウォッチング	11月3日（金）午前9時～	500円

- 問い合わせ先 ブルーヴィラあなぶき ☎ 3777

「美村が丘」（美馬市協町字東大谷18番地）

阿讃もみじウォーキング

- 日時 平成18年11月23日（木）
午前9時スタート（受付は午前8時30分から）
- 行程 夏子ダム駐車場（集合場所：国道193号沿い夏子いなかの50m南）から「美村が丘」までの約10kmを歩きます。
※帰りはバスで集合場所までお送りします。
- 参加費 1,500円（昼食、保険料を含む）
- 問い合わせ先 美村が丘 ☎ 5650



美馬市食生活改善推進協議会 『ヘルスマイト養成講座』の案内

美馬市食生活改善推進協議会は、食生活改善推進員（ヘルスマイト）で構成される健康づくりボランティア組織です。ヘルスマイトは、自分や家族はもとより地域の健康づくりのため、栄養・運動・休養についての正しい知識を研修会等で学びます。そして、市の保健行政と連携しながら、市民の皆さんがいきいきと元気に暮らせるよう、地域に密着したさまざまなボランティア活動を行います。

食生活改善推進協議会は、全国の約2,000市町村で組織され、約20万人のヘルスマイトが活動しています。県内では17市町村の協議会が加入。美馬市においては合併以前から協町地区で15人のヘルスマイトが活躍中です。あなたも『ヘルスマイト養成講座』を受講し、いっしょに活動してみませんか。

『ヘルスマイト養成講座』

- 対象者 ヘルスマイトの活動に興味、意欲があり、継続して講座に出席できる人（年齢、資格等の制限はありません）
- 開催時期等 平成18年11月から平成19年3月までの間に、4～5回の開催を予定
- 開催場所 美馬市保健センター（市役所穴吹庁舎西隣）
- 受講費 無料〔ただし、食生活改善推進協議会に入会後は、年会費（500円～1,000円の予定）が必要となります〕
- 講座内容 ・ヘルスマイトの役割 ・健康に関する講義

受講希望者は、平成18年11月10日（金）までに市健康課（☎528160）へ申し込んでください。



健康や食生活について得た知識を、家庭や地域で活かしてみませんか。

◀協町地区で活動するヘルスマイトの皆さん

次世代育成支援交流事業 『リズムで遊ぼう』開催の案内 〔市、美馬児童館（子育て広場）主催〕

子どもといっしょに、リズムに合わせて体を動かしてみませんか。『リズムで遊ぼう』では、生涯教育健康づくり指導士の古野敬子さんが楽しく指導してくれます。

多くの人の参加をお待ちしています。

- とき 平成18年10月19日（木）
午前9時30分～午前11時15分
- ところ うだつアリーナ
- 対象 美馬市内在住の乳幼児とその保護者
- 内容 リズムに合わせた運動をしたり、いろいろな体育遊具で遊びます。
- 用意する物 体育館シューズ（全員）、水筒
参加希望者は、当日の午前9時20分までにうだつアリーナへお越しください。

●問い合わせ先

市児童・障害福祉課 ☎525606
美馬第一児童館 ☎634640
美馬第二児童館 ☎636138

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に” 『ふれあい子育てサロン』の案内

日 時	場 所
10月18日（水） 午前10時～午前11時30分	協 町 福 祉 セ ン タ ー
10月21日（土） 午前9時30分～午前11時	美 馬 高 齢 者 セ ン タ ー
10月31日（火） 午後2時～午後3時30分	つ る ぎ の 里
11月1日（水） 午前9時30分～午前11時	美 馬 高 齢 者 セ ン タ ー
11月2日（木） 午前10時～午前11時30分	う だ つ ア リ ー ナ
11月2日（木） 午後1時30分～午後3時30分	穴吹農村環境改善センター

参加対象者は、0歳から就学前の子どもとその保護者。妊娠中の人も参加できます。参加費は、子ども一人につき1回100円（おやつ、材料代等）です。気軽に参加してください。

○参加の申し込み、問い合わせ先

美馬市社会福祉協議会 ☎537432

サッカー J2 徳島ヴォルティス ホームゲームの案内

試合日と開始時刻	会 場	対 戦 相 手
10月21日(土) 午後2時	鳴門陸上競技場	東京ヴェルディ1969



- ◆**入場料** () は当日券の料金 ※小中高生は、A席、B席共通で500円
 A席〔メインスタンド席〕 2,000円 (2,500円)
 B席〔ゴール裏、バックスタンド席〕 1,500円 (1,500円)

◆**問い合わせ先**

徳島ヴォルティス(株) ☎088(666)2822 ホームページ <http://www.vortis.jp/>

『第2回美馬市民ゴルフ大会』の案内

(美馬市民ゴルフ大会実行委員会主催、市・市教育委員会など後援)

- 日 程** 予選：平成18年11月2日(木)、3日(金) 決勝：平成18年11月18日(土)
- 会 場** 四国カントリークラブ(穴吹町穴吹字岡ノ上200番地)
- 参加資格** 市内に在住、在勤する人(年齢、性別は問いません)
- 参加費** 500円(予選のみ)
- プレー費** ①11月2日(木)は6,300円 ②11月3日(金)、18日(土)は9,450円
 ※上記費用は、税込みのビジター料金。キャディ付を希望の場合は別途料金が必要。
- 申込方法** 個人またはグループでの申し込み可能。先着順で、定員になり次第、申込受付を締め切ります。参加希望者は、同実行委員会事務局内〔四国カントリークラブ及びグロス・ゴルフクラブ(脇町：☎531110)〕に備え付けている「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、持参またはファックスで申し込んでください。
- 申し込み・問い合わせ先**
 美馬市民ゴルフ大会実行委員会事務局 四国カントリークラブ ☎523115 FAX525050

振興課 ☎(63)3199へ。

美馬市陸上競技協会(南邦明会長)では、来年1月4日から6日までの3日間、県内で開かれる『第53回徳島駅伝』に出場できる一般男女の選手を募集します。美馬市チームの強化を図るためにも、皆さんの参加をお待ちしています。

第53回徳島駅伝
一般男女の選手を募集します

いのちの電話

チャリティ講演会「生きる」のお知らせ

社会福祉法人徳島県自殺予防協会「徳島いのちの電話」主催、県など後援のチャリティ講演会が、下記の日程で開かれます。

- 日 時** 平成18年10月29日(日)
 午後1時30分開場 午後2時開演
- 場 所** 三好市池田総合体育館(三好市池田町マチ2551番地1)
- 内 容** 講師：中山文夫さん 演題：「“人の間”で、55年」
- 入場料** 大人1,200円(当日は1,500円)
 学生1,000円(当日は1,200円) ※中学生以下は無料。
- 前売り入場券販売所・問い合わせ先**
 徳島いのちの電話事務局(徳島市) ☎088(652)6171
 同事務局美馬支部内 井川本店(脇町) ☎521773

献 血

次の日程で移動献血車が来ます。献血に協力してください。

- 10月12日(木) ▶ 脇町高等学校 午前9時30分～午後3時30分
- 10月25日(水) ▶ 穴吹高等学校 午前10時～午後4時

文芸大場

俳句

秋意識る猫はニーチエかカントかも
東出富貴恵

軌道より外れたる月酔ふて候
真鍋まさ女

無意識に暗証番号押す秋思
八木 寒月

一声をこぼし秋思の鳥一羽
山本 政子

赤とんぼ文殊菩薩の浄土かな
山本 美子

辞書俳書ルーペに頼る秋燈下
岩松 丕藻

文化祭目指すテーマはMVP
奥村 清文

白萩や風の意のまゝ景動く
武田 竹仙

秋霖やタンスの金具黒づめる
佐古つぎ女

翡翠のふいにさみしき余呉の湖
夏田稀布子

秋のぬこの高階のありがたき
片山 良樹

色鳥の番来てをり寿し届く
尾張 恵子

人吊るすへリコプターや震災忌
大 虎吉

川柳

のぼり調子進む道には陰見えず
石田 博子

この坂を夫婦でのぼる元気だせ
西岡千鶴代

あの雲に登ればあの世見えるかも
田所 米子

去った人いやみ含んだ言葉尻
山本 定子

自己含む医療費最高高齢化
大久保利夫

含蓄に富む説教に凝りが取れ
岡 仁雄

人住まぬ廃家の庭のあら草に
津田 睦子

秋風吹きて赤とんぼ舞う

古代なるヤマタイ国に自説持つ
笠井新也 美馬市のほこり
野々村 宏

広大な土地に復元バルトの楽園
人間愛のつむじ風舞う
国見与治郎

短歌



寄付

(社) 日本青年会議所建設部会の
徳島ブロック建設クラブ(江崎公紀
代表)から江原南幼稚園に、4連の
鉄棒一式が贈られました。

同クラブは、老朽度や危険性の
高い遊具の改善を目的に、「子ども
たちが安全で元気に活動できる環
境づくりを支援します」と、新聞や
情報誌を通じて呼び掛けました。

記事を見た保護者から要望を受け
た同園は、市教育委員会と協議し、
園庭にある老朽化した鉄棒の改修を同クラブに依頼しました。

9月24日に同クラブの会員15人が同園を訪れ、古い鉄棒を
撤去したあと、新しい鉄棒を設置。また、ペンキのはがれたす
べり台やブランコの塗装も行いました。

新しくなった遊具の周りでは、今日も元気な園児の声が響
いています。

ありがとうございます。



▲鉄棒一式を寄贈した同建設クラブの皆さん

善意銀行

次の人から美馬市社会福祉協議会に善意が寄せられました。

○香典返し寄付金

松尾 正俊(中宗重中)、土井 将義(駅中央)、
藤本 博明(宮 北)

善意銀行では、香典返し寄付金について、自治会活動費とし
て助成金(香典返し寄付金の半額)を交付します。

善意のご芳志ありがとうございました。

戸籍の動き

お誕生おめでとう

中村 裕治・弘美
(女の子) 那津希 (野村西)

井口 雅彦・貴子
(女の子) あや (中山路西)

森谷 涼・由美
(女の子) 琥太郎 (知野)

大前 邦継・美智
(女の子) 愛流 (井手端)

西川 猛司・ふみよ
(女の子) 翔 (古作)

古田 史郎・早苗
(女の子) めい (明團地)

長江 正史・英津子
(女の子) 佑享 (突出)

竹岡 伸弥・未葉
(女の子) 佑真 (中樽井)

猪口 嘉久・幸恵
(女の子) 愛梨 (中山路中)

林 浩和・沙織
(女の子) 緋羽 (辻)

松永 一富・浩子
(女の子) 裕一 (木ノ内)

おくやみ申し上げます

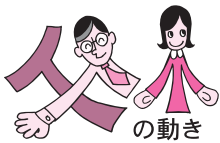


花平美和子 80歳 (沼田)
殿井ウメノ 94歳 (内川地)
喜多ミツコ 91歳 (西成戸)
東 忠治 75歳 (成戸団地)
湯浅 岩雄 66歳 (竹ノ内)
逢坂 良太 22歳 (露口)
西路ハルコ 88歳 (瀨名2)
松原 通教 80歳 (中宗重)
下藤テルコ 90歳 (新町)
平山 常佳 59歳 (吉水)
三谷チヨコ 97歳 (谷西)
椎野 節子 80歳 (西ノ久保)
大久保まつの 94歳 (島口東)
島川 タケ 91歳 (中樽井)
三好マサ子 92歳 (西大谷奥)
佐古 勝一 72歳 (平馬)
篠原クニ子 91歳 (切久保)
眞鍋 昭洋 63歳 (木ノ内)

美馬市人口統計

10月1日現在 前月より

人口	34,613人	- 31
男	16,580人	- 19
女	18,033人	- 12
世帯数	12,699	+ 3



奥野 義高 78歳 (拝中)
大西 欣一 77歳 (中曾江)
中谷 孝 66歳 (拝中)
筒井 國子 93歳 (舞)
猪口 廣一 69歳 (大工町)
中元 菊市 89歳 (東大谷奥)
檜地サダ子 71歳 (常盤)
津山 貞義 88歳 (小星)
三好 高行 76歳 (中宗重)
村瀬 茂子 88歳 (柴床南)
秦 ミサコ 90歳 (北庄)
武田 治 81歳 (川原町)
(平成18年9月受付分)

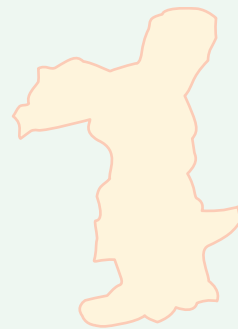
救急医療当番医一覽

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
10/20	金	成田クリニック	(脇) 55-0321	11/5	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
21	土	脇町中央医院	(脇) 52-1529	6	月	武原外科整形外科医院	(半) 64-2111
22	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	7	火	木下(雅)医院	(美) 63-3171
23	月	桜木病院	(脇) 52-2583	8	水	木下内科循環器科	(美) 63-2245
24	火	国見医院	(穴) 52-1243	9	木	佐々木医院	(美) 63-2001
25	水	平野整形外科	(穴) 53-8530	10	金	眞鍋病院	(美) 63-2026
26	木	峯田病院	(穴) 52-2303	11	土	折野病院	(美) 63-2569
27	金	北川医院	(貞) 62-2003	12	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
28	土	古城医院	(貞) 62-2064	13	月	岡内科病院	(脇) 52-0988
29	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	14	火	斎木医院	(脇) 53-0101
30	月	谷病院	(貞) 62-2053	15	水	西条産婦人科	(脇) 52-2002
31	火	田村医院	(貞) 62-5166	16	木	酒巻耳鼻咽喉科医院	(脇) 53-2525
11/1	水	永尾病院	(貞) 62-2012	17	金	佐藤内科	(脇) 52-1045
2	木	林眼科	(貞) 62-5055	18	土	秦病院	(脇) 52-3011
3	金	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	19	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
4	土	大久保医院	(半) 64-2088				

美馬市の 花 木 鳥 を選定します

～美馬市のシンボルをみんなで決めましょう～

市は、広く市民に親しまれ、私たちのまちを象徴する市の花・木・鳥の選定をします。そこで、市民の皆さんからのご意見を下記の要領で受け付けます。美馬市にふさわしいシンボルの選定に向け、多くの人からの応募をお待ちしています。



- ◆募集内容 美馬市にふさわしく、親しみやすい花・木・鳥の名称
- ◆応募資格 美馬市内に在住・在勤・在学する人
(年齢制限はありません)

◆応募方法

ハガキまたは応募用紙(任意の様式でも可)に、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、「花・木・鳥の名称」とそれを選んだ理由、また在勤・在学の方は「勤務先」または「学校・学年」を記入し、平成18年11月8日(水)までに次のいずれかの方法で応募してください。

- ①市秘書広報課(穴吹庁舎)、または市役所脇町庁舎及び美馬庁舎の各総合窓口課、木屋平総合支所企画総務課に備え付けてある「応募箱」に投かん
- ②市秘書広報課へ郵送(当日消印有効)
〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地 美馬市役所秘書広報課
- ③メールでの送信 E-mail: hisyokouhou@city.mima.ig.jp
- ④ファックスでの送信 ☎539919

※1回の応募につき、花・木・鳥をそれぞれ1点ずつ記載してください。花のみ、花と木をみの記載などでも構いません。

※応募用紙は、市秘書広報課(穴吹庁舎)、または市役所脇町庁舎及び美馬庁舎の各総合窓口課、木屋平総合支所企画総務課に備え付けています。また、市のホームページからもダウンロードできます。

◆選定方法 応募された候補作品を選定委員会で審査・選考し、制定します。

◆記念品等 市の花、市の木、市の鳥に決定したものに応募した人の中から抽選で各5人に記念品を贈呈します。

◆発表 広報みま2月号及び市のホームページで発表します。

〔ハガキの記入例〕

うら	おもて
市の花 ○○○ (理由) 市の木 ○○○ (理由) 市の鳥 ○○○ (理由)	切手 7778577 美馬市穴吹町穴吹 字九反地5番地 美馬市役所 秘書広報課 宛
住所 〒777-8577 美馬市○○○○ ○○○○番地 氏名 美馬市 太郎 電話番号 0883-00-0000	

◆合併前の旧4町村の花・木・鳥

	花	木	鳥
脇町	はっさく	柳	—
美馬町	菊	桜	—
穴吹町	百日紅 (さるすべり)	かし	—
木屋平村	銀露梅	シコクシラベ	アカゲラ

【問い合わせ先】市秘書広報課 ☎528006